

## 創立105周年記念式・記念講演会

令和7年6月4日（水）午前10時30分より、母校創立105周年記念式・記念講演会が母校の体育館アリーナ(2階)で開催された。

創立記念式は校長式辞、同窓会長祝辞、PTA会長祝辞と続き、吹奏楽部の伴奏で校歌を全員で斉唱して閉式となった。



午前11時より卒業生による記念講演会が開催された。

講演者は昭和59年土木科卒の**松田 秀一**氏。現在、(株)JTB福岡支店の支店長をされている。母校を卒業後、福岡大学法学部を卒業されJTBに入社、シンガポール支店駐在等を経て現在に至っている。

講演は「**Let It Be** ～ポジティブ思考で巡り合う最高の旅へ～」の演題で進められた。

自己紹介のあと、講演でお伝えしたい事の三つが挙げられた。[私の履歴書から]

- ①夢を持ち続けよう
- ②ポジティブ思考を身に着けよう
- ③グローバル志向を持とう

上記テーマの話の前に、なぜ、工業高校土木科から旅行会社に進路を決められたかの説明があった。

漠然と公務員になろうと思い、八女工業高校の土木科に入学した。しかし、学校生活を送る中で、どうしても土木に興味湧かないことが悩みであった。そんな時、友人に誘われてビートルズのフィルムコンサートに行った。そこで私の心が大きく動かされ、英国への憧れと英語への興味が一気に湧いてきた。この経験をきっかけに、自分が本当に興味を持てることをしたいという気持ちが強くなった。そこで、大学への進学(文系)を決意し、福岡大学に合格。



### ①夢を持ち続けよう



夢を持ち続けることが大事。小さな夢でもいい、それを着実にこなして一段上の夢に進む。一生懸命やり続けると夢が叶う。

夢は自分の意志で決める。自分軸の夢になっていること。「自分」が主語、受動的でなく能動的であること。自分がやりたいと主体的に思うと「ワクワク」する。

### ②ポジティブ思考を身に着けよう

仕事全般、私生活、人生そのものには、ポジティブ思考が源泉となる。

二つのポイントを挙げれば、一つはポジティブワードの発信がある。「ありがとう！サンキュー！」常に感謝の気持ちを持つ(伝える)ことが大事。

二つ目は失敗を恐れずチャレンジすること。仮に失敗しても人は失敗から学びを得る。どうしようか迷ったらやる！迷ってやらなかったら後悔する。

私は2011年、突然シンガポール支店に転勤となった。それが私の人生を変えた。会社の見方が変わった。私に、やりたい事”グローバル”を呼び戻してくれた。会社では、”グローバル”カンパニーを再認識した。会社の空気感、オフィス、社員(多民族)、異文化、お客様の全てが新鮮でワクワク感があった。ポジティブ思考のお陰で様々な新たなビジネスを経験し、やりたかったグローバル事業が体験できた。そしてJTB九州でグローバル事業に携わりたいという新たな夢(目標)を持つことが出来た。

私の座右の銘は LET IT BE。現状を受け入れ、ポジティブ思考で、前を向く勇気を持とう。”Let It Be”が教える普遍の原理、これが私の行動指針。

他人の行動や考え方、過去の出来事や自然現象は変えることが出来ない。しかし、自分の思考や行動、未来への準備は変えることが出来る。サラリーマンは変えられないものが多いが、自分が出来る事を一生懸命頑張った。私の夢の変遷として、海外支店で働いてみたいという夢は、シンガポール支店に突然の転勤となったことで転機を迎えた。2013年、コミュニケーション事業部(九州のグローバル事業を担う部署)の責任者で着任。これらの経験を通じて、私の将来の夢も明確になった。「グローバルな架け橋となり、生涯を通じて国際交流に貢献していく」こと。この夢を、私は一生涯追い続けていきたいと強く思う。

### ③グローバル志向を持とう

グローバル志向の重要性・必然性は次の二つから考えられる。一つは訪日インバウンド市場やシリコンアイランド九州から見てのグローバルマーケットの拡大や加速。二つ目はITやグローバル人材の不足から考えられる企業の海外展開の経営課題。

グローバル人材になるためには、①語学の勉強/外国人との接点をつくること。これはラジオ英会話やTOEIC、オンライン英会話、インバウンドを通して可能。②国際情勢や異文化理解に関心を持つこと。こちらは、新聞やNEWS、WEBサイトで可能。

「八女工業高校の卒業生は企業から求められるIT人材であり、グローバル志向を持てば鬼に金棒。入社後、チャンスが来たら積極的に海外にチャレンジしてほしい。」と語られた。

振り返りメッセージとしてキーワードが示された。

夢 小さくてもいい 持ち続ける 夢の変化 夢の進化 自分軸  
ポジティブ思考 ポジティブワード ありがとう 好循環  
チャレンジ 失敗 学び Let It Be 不変の原理  
一生懸命 グローバル 巡り合える 最高の旅 人生

### まとめ

夢は、私たち一人一人の心に宿る宝物。

時と共に変化し、成長していく。

“Let it Be” この言葉が教える普遍の真理

困難な時も、今をありのまま受け入れ、前を向く勇気を持とう。

今、心に描く夢に向かって全力で生きること。

それが人生という冒険の本質だ。

ポジティブ思考で希望の光を灯し続ければ、

きっと本当の自分、なりたい自分に巡り合える。

皆さん、これから始まるのは、

あなたの人生を彩る最高の旅。

素晴らしい冒険への出発です。

講演後生徒達からは、夢を持ち続けることやポジティブ思考に関する多くの質問が出た。松田氏は、自己の体験を通してひとつひとつ丁寧に答えられた。

松田氏の講演から、夢を持つことの大切さ、そして自分の心に描く夢に向かって全力で生きること。困難な時もありのままに受け入れ、ポジティブ思考で希望の火を灯し続けるのが、本当になりたい自分や最高の旅(人生)に巡り合えることを強く感じたと思う。

母校創立百周年のスローガンは、「飛翔せよ八女工業！次の百年へ」だが、今回の講演で「飛翔せよ八女工業生！あなたの人生を彩る最高の旅へ」の印象を強く感じた。



### 追加のメッセージ

世界は一冊の本です。

旅をしない人々は本を1ページしか読んでいないのと同じです。

The world is a book, and those who do not travel, read only one page.

アウグスティヌス(古代ローマの哲学者)